



柳迫小「3つのタネ」

あいさつ

ボランティア

学び合い



【学校HPへのQRコード】〒899-8606 曾於市末吉町深川3669番地5 ☎76-1127 <http://yanagizako.synapse-blog.jp> 【ブログへ直接飛ぶQRコード】

「ビューティフル・マインド」

校長 佐藤 義明

2学期が始まって間もない頃、あるお友だちに声をかけました。夏休み理科研究の頑張りを見たからです。「いい着眼点でユニークな実験・観察ができていましたね。さぞかし大変だったことでしょう。」この問いに、返ってきた言葉は、「はい。でも、もう来年に向けてやりたいことを考えています。僕は、将来、イグノーベル賞を獲りたいと思っていますんです。」いい意味で予想外の回答でした。夏休みも終わったばかりでしたし、宿題も終えてほっとした時期なので、苦労話など、どちらからかというネガティブな感想が返ってくるものと思っていたからです。ところがどうでしょう。もうすでに前を向いて、新たな目標を立てている様子に、子供たちが本来持つ探究心や逞しさを感じ、うれしくなりました。

先日、長年の研究成果が高く評価され、ノーベル化学賞を受賞された北川進氏（京都大学副学長）は、成功の秘訣を問われると、「興味を持って挑戦するという姿勢、ビジョンが必要」と応じ、子どもたちへのメッセージとして「（私は）ある日突然、宝くじを引いたのではない。育っていく中で出会うことを大切にすると花開く」と話しました。私たち大人の立場に置き換えると、子供たちの様々な出会いの場を保障し、可能性を信じ、興味や好奇心をもってチャレンジする姿勢を温かく見守ったり、後押ししたりする、ということではないでしょうか。

さて、本校は、令和6年度から2年間、子供たちが未来社会に備える力・態度を「他者理解」と「創造する力」と捉え、「子供たちが聴き合い 学び合う 授業の実現」を研究テーマに、学習者（子供たち）主体の授業改善に努めてまいりました。10月10日（金）には、令和7年度曾於市教育センター研究協力校「学びの共同体」授業公開・授業協議会を開催し、研究の一端を紹介させていただく機会に恵まれました。遠くは熊本県天草地方、与論島・徳之島を始め離島や県内外各地から、200人近い先生方や教職を目指す学生さんにご参加いただき、広く令和の日本型教育の在り方について考える場を提供することができました。当日は、米次末菜教諭が研究発表を行い、馬場口真也教諭（1年）・湯通堂淳也教諭（6年）が、授業を公開しました。また、子供の学びに視点を当てた職員が語り合う授業協議の様子も公開しました。多数の参観者に囲まれた体育館・教室で、子供たちも先生方も、当然緊張はしたと思いますが、本校のいつものどおりの「学び合い」の様子をご覧くださいことができました。後半には、演題「さらなる探究と協同の学びへー学びの共同体の挑戦ー」にて、佐藤学氏（東京大学名誉教授）によるご講演を賜り、活気のある充実した研修会となりました。今後も、この研究の歩を止めることなく、本校なりの学習者主体の授業を、職員と追究していきたいと考えております。

ところで、本校の校長室の書庫には、永久保存版と書かれたファイルが保管されており、中には、先輩方が積み上げた研究紀要が収められています。昭和55年（今から45年前）度の研究紀要を紐解くと、研究テーマを「自らの力で問題を解決する学習を、どう進めるか」とし、「めまぐるしく変転し続ける現代社会の中で、子どもたちがたくましく生きていく力を身につけていくことを願う」と添えられています。また、「自らの力で問題を解決する子どもの姿」を「授業中、いっしょうけんめい調べ、いっしょうけんめい考え、教え合い、たずねあつて課題を解決（追究）していく子」と、定義してありました。子供たちが未来に備えるべき力を育むために、必死になって探究する教師の姿勢は、いつの時代においても変わらないものだと、改めて感じました。また、紀要の巻末には、「伸びよ柳迫の子八か条」とし、よりよい生活習慣を身に付けさせるための学校とPTAの共通実践事項が示されています。令和を生きる私たちも先達に学び、より一層、校内研究を深めると共に、学校・家庭・地域が連携し、共通のビジョンを持って子供たちと向き合いたいと思うことでした。シン・チーム柳迫として！

☆入賞おめでとう☆

○ 県図画作品展（曾於市審査会）

優秀賞 5年 HK
入選 1年 SY
1年 TK
2年 YM
3年 UY
5年 YA
6年 MR

○ 県図画作品展（曾於地区・県審査会）

特選 5年 HK

○ 市水泳記録会

- ・ 女子 100m自由形 1位（1分22秒）
6年 MU
- ・ 男子 50m平泳ぎ 2位（1分3秒2）
6年 MF
- ・ 女子 50m平泳ぎ 2位（1分11秒8）
6年 KK
- ・ 女子 50m背泳ぎ 2位（1分36秒8）
6年 MU
- ・ 男子 50m自由形 4位（47秒2）
- ・ 女子 50m自由形 6位（50秒3）
- ・ 男子 50m平泳ぎ 6位（1分15秒4）
- ・ 混成 200mリレー 1位（3分41秒）

○ 曾於市社会福祉大会福祉ポスター

＜作文の部＞

優秀賞 4年 SH 5年 HY
入選 6年 IH 6年 SY

＜ポスター＞

奨励賞 2年 HY
入選 1年 SY
6年 SH

○ 末吉地域「健康に関する標語」

入選 1年 HN
3年 ME
6年 YK

○ 市作文審査会

入選 1年 IY
2年 SY
3年 UY
4年 SY
5年 UM
6年 MU

6年 SY
6年 KK
6年 IH
KK・IH・MF・MU

いろいろな場で活躍
している柳迫の子供たちです。



☆新聞に掲載されました☆

5年生のYAさんの詩が
9月23日（火）の南日本新
聞に掲載されました。

空を見上げ、流れゆく雲を
ながめ、思いを巡らす…とても
素敵な詩です。

正面玄関左手に掲示してあ
ります。来校の際には、ぜひ
ご覧ください。



9月の「いじめアンケート」結果

9月のいじめ認知件数は3件でした。

いつも一緒に過ごしているメンバーから、遊
び仲間に入れてもらえなかったり、からかいや
冷やかしを受けたりしたという内容でした。事
実を把握し、お互いに思いやりを持った関わり
方ができるように、指導しています。

日頃から一緒に過ごす、近しい間柄ながらも、
言うてはいけない、してはいけない一線があり
ます。「親しき仲にも礼儀あり」…具体的には呼
び捨てをしない、相手を不快にするような言葉
を使わない、嫌な態度をとらない、など、学校で
も機会を捉え、指導していきます。

合わせて、6月に認知した1件のいじめ事案
について、担任が本人、保護者に確認したとこ
ろ、現在は継続していないことが分かりました
ので、この件については解消したと、学校は判
断しました。

秋の日はつるべ落とし…夕方暗くなるのが早くな
りました。10月から帰宅時刻は17時となっていま
す。明るいうちに帰宅するようにしましょう。

11月の主な行事

- 1日(土) 地域が育む「かごしまの教育県民週
間」～7日)
- 3日(月)  文化の日
- 4日(火) 安全点検 自由参観（午前）
命の教育の日 2校時（1～3年）
3校時（4～6年）
曾於市教育の日（市家庭教育講演）
- 5日(水) 自由参観（午前）
秋祭り（1・2年）
学校運営協議会
- 6日(木) 自由参観（午前）
「ちゃいはな」読み聞かせ会
- 7日(金) 児童総会
- 8日(土) 曾於市民祭（～9日）
- 12日(水) さんぺい号
- 13日(木) 市学校合同音楽発表会（4年）
- 19日(水) クラブ活動
- 20日(木) 末吉小・小学校との交流学習
（6年・午後予定）
- 21日(金) 高齢者とのふれあい活動（1・2年）
- 23日(日)  勤労感謝の日
- 26日(水) さんぺい号 委員会活動
持久走大会前健康診断
- 27日(木) 「協力隊OBと留学生が先生」事業
（6年）